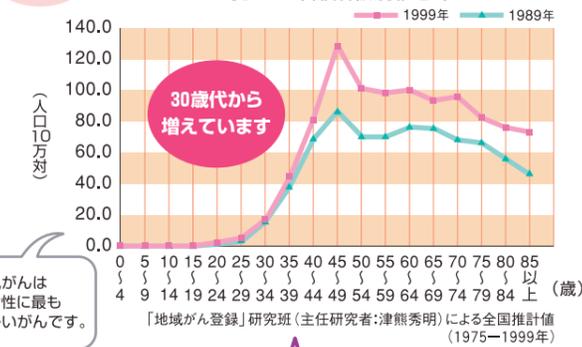


「乳がん」「子宮がん」検診を受けましょう!

年々増加傾向にある 「乳がん」



みんなで広げよう! ピンクリボンの輪!

ピンクリボンは、乳がんで亡くなられたアメリカの患者さんのご家族が「このような悲劇が繰り返されないように」との願いを込めて作ったリボンからスタートした、乳がんに対する理解と支援のシンボルマークです。アメリカでは、この運動を通して人々の意識が変わり受診率が増え、死亡率が減少するという効果がでているようです。日本でも、10月を「乳がん月間」とし、ピンクリボン等乳がんに関する普及活動が行われています。

30歳代からは視触診検診を!

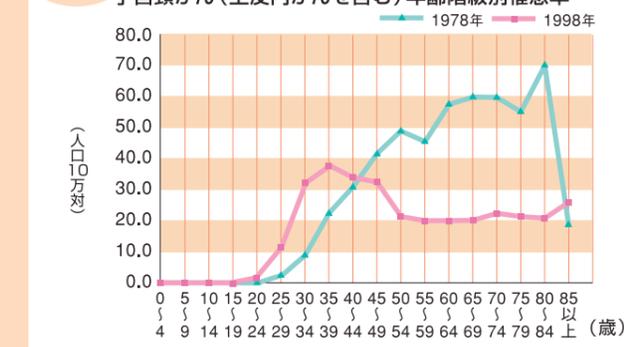
乳腺組織の発達した30歳代の女性の場合は、マンモグラフィの影が見えにくく的確な判定が困難なため、視触診で検診します。

岡山市ではマンモグラフィ併用検診を行っています!

マンモグラフィは視触診で発見できないような小さな乳がんを発見することが可能です。しかし一部の乳がんでは視触診で発見されるものもあるので、視触診とマンモグラフィ検診を併せて行うことで、お互いの欠点を補った有効な検診が実施できます。

- *マンモグラフィ併用検診の対象は以下のとおりです。
- 旧岡山市:50～64歳の偶数年齢の女性
 - 旧御津町:40歳以上の女性
 - 旧灘崎町:50～69歳の女性

低年齢化している 「子宮がん」



Q ヒトパピローマウイルスとは?

A 性行為で感染するウイルスです。約100種類あり、10数種類以上が頸がんと関係があります。正常な人でも10%弱の人に見られますが、頸がんの前がん段階の人ではほぼ100%に見られます。

子宮頸がんは初期の自覚症状がほとんどありません!

頸がんは子宮の入り口である上皮(表面の細胞)にできます。初期には自覚症状はほとんどありません。進行すると、不正出血(月経時以外の出血)したり、普段と違うおりものが増えたりします。

子宮体がんは自覚症状に注意!

体がんは子宮の奥の内側を覆う内膜にできます。内膜は月経の時にはがれるので、閉経前の女性に発症することは多くありません。初期の症状としては、不正出血があります。

*岡山市における子宮がん検診の対象は30歳以上の女性です。

早期発見・早期治療のため1年に1回、受けよう検診!



乳がんは検診を受けることにより自覚症状のない段階で発見できます。早期に治療すれば、乳房を温存することもできます。乳がんの早期発見、早期治療がその後のQOL(生活の質)を大きく左右します。

気になる症状がある場合は、速やかに医療機関に受診を!



いろいろな場面で

国体を応援

愛育委員も

しています!

あ い と ー く

43年ぶりの国体です。他県からも大勢の方が来られます。みんなであたたかくお迎えしましょう。